

1 磐田市民文化会館の移転について

- (1) 磐田市民文化会館の移転に関し、今までの市当局の答弁に対するその後について、以下のとおり質問する。

平成 28 年 9 月議会にて、「文化会館建設地決定については、市政懇談会を通じて説明している」という説明であったが、移転は既に決定した事への理解の依頼であった。開かれた議会を目指すためにも、今回の非公開の会議の件も踏まえ、市民文化会館をはじめ今後の公共施設整備における住民へのコンセンサスの取り方について見解を伺う。

平成 28 年 11 月議会で、「建設検討委員会の意見を伺いながら策定している」「市民の声は反映できている」「基本計画(案)策定後にパブリックコメントを実施する」との見解であったが、市行政の認識と市民の認識に大きなズレが生じていると思われるが見解を伺う。また、パブリックコメントの実施時期も、遅いのではと思うが見解を伺う。

平成 29 年 5 月の新聞報道で、「跡地活用策として、今之浦市有地も含めた利用構想を作成する方針も明らかにした」と報道があったが、本来は建設地の決定を発表した時に、跡地利用まで同時に発表があれば、地域の理解も得られたと思われるが、発表時期・発表方法につき見解を伺う。

平成 28 年 9 月議会で、跡地利用は「今後地域のにぎわいづくりを少しでも踏まえながら検討していきたい」との見解であったが、その後の約 9 カ月間での、にぎわいづくりへの取り組み方法と、跡地利用構想の進捗状況、また地域住民への公表の方法と時期を伺う。

2 農業振興について

- (1) 国から出されている農業施策に対する磐田市の対応について、以下のとおり質問する。

都市農業振興基本法による地方計画施策の策定状況を伺う。

改正農村地域工業等導入促進法と地域未来投資促進法による企業用地と農用地との利用調整の考え方を伺う。

産地パワーアップ事業の現在の取り組み方法と、今後の取り組み支援の方法を伺う。

農地中間管理事業による農地集積の進捗状況を伺う。また、権利関係が不明確な農地はどのくらいあるのか伺う。

特区の活用により、磐田市ならではの食の総合産業を構築する事ができると思われるが、磐田市の特区についての考え方を伺う。

3 環境問題について

- (1) 地球温暖化が深刻化し、環境問題が重要な課題となっているなか、以下のとおり質問する。

磐田市環境基本計画の4年間の取り組み評価、および、次期基本計画作成での優先的に取り組むべき重点事項をどのように捉えているか伺う。

次期磐田市環境基本計画作成にあたり、国の「第四次環境基本計画」や、静岡県の「第3次静岡県環境基本計画」との連携と整合性を伺う。

環境にやさしいまちづくりの推進として、世界各地の都市で自転車の活用を推奨しているが、磐田市での自転車専用道路の設置状況を伺う。

グリーン購入の磐田市役所の達成水準を伺う。またエシカル消費時代に即した磐田市独自の取り組みや、民間企業・家庭への啓発活動の取り組み状況を伺う。

子どもたちへの環境教育に対する考え方を伺う。